

信仰の女性たち



大管長会第一顧問
ダリン・H・オークス管長

わたしの人生で最も大切な教師は女性たちです。わたしが小さいころ、父がなくなり、母は大学に通っているときに重い病気になりました。祖母はわたしにとってもう一人の母親のようでした。母が良くなってからもそうでした。二人とも、福音や、奉仕や、家族のせきにんについて教えてくださいました。主を信じるわたしの信仰は、ほとんどすべてが母と祖母からもたらされたものです。

つまのジューンも、わたしにとって素晴らしいはやりよであり、教師でした。ジューンがなくなって、わたしはクリスティンと結婚しました。クリスティンはわたしの人生に大きなえいきょうをあたえてくれます。

わたしはこれらの女性たちの信仰深いもはんと教えにいつまでも感謝することでしょう。●



チャスティ・O・ハリス

彼女はオークス管長の祖母です。祖父母は開拓者としてユタにやって来ました。たいへんな時期に子供や孫の世話をしました。



ステラ・H・オークス

彼女はオークス管長の母親です。教師であり、指導者であり、多くの大人が高校を卒業する手助けをしました。市長の補佐もつとめました。



ジューン・D・オークス

1952年にオークス管長と結婚しました。6人の子供をさすかりました。芸術が大好きで、町に芸術を広めるのを助けました。1998年に病気になり、なくなりました。



クリスティン・M・オークス

2000年にオークス管長と結婚しました。宣教師として働き、読み方を教えました。子供のための本も何冊か書きました。

みんなが必要ですよ

女の子や女性たち、男の子や男性たちに、どのように敬意を示すことができるでしょうか？



「神の目から見て、教会でも、あるいは家族の中でも、女性と男性はことなつたせきにんを持った対等のそんざいです。」

ダリン・H・オークス管長「神権の鍵と権能」『リアホナ』2014年5月号、52

イラスト：トローサー